

### 3. 主要動線と視点場

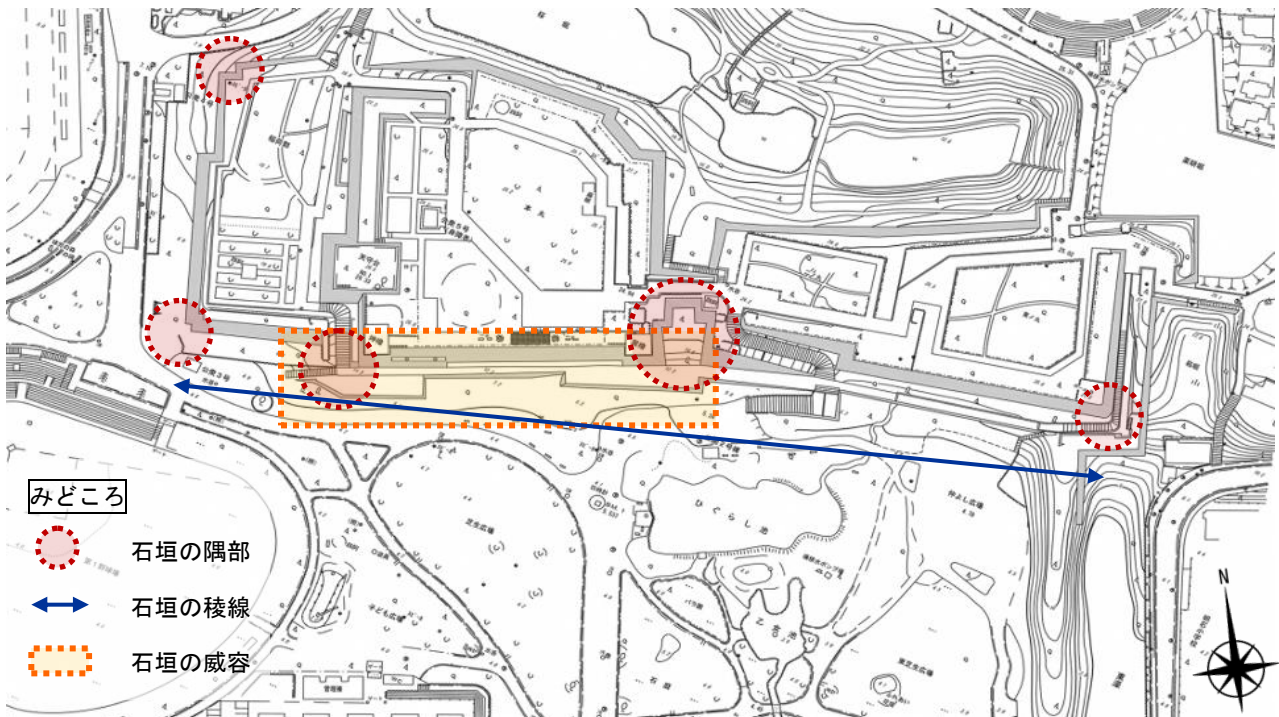
#### 3-1. 明石城のみどころの設定

明石城の魅力は全国有数と言われる東西 380mに連なる石垣や、国指定重要文化財に指定されている櫓（坤櫓・巽櫓）である。

本計画では、石垣を見せることで、石垣上にある櫓の姿を際立たせることができることから、特に、石垣の見ていただきたい箇所や姿を「明石城のみどころ」として設定する。

##### ■石垣

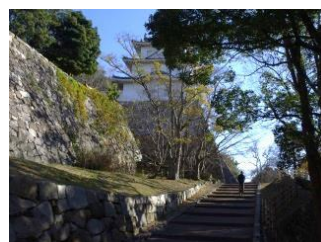
- ・石垣の**隅部**（櫓と共に城郭の存在を主張）
- ・石垣の**稜線**（全国有数の石垣の長さをみせる）
- ・石垣の**威容**（石垣の高さを見せる）



石垣の稜線



石垣の威容



石垣の隅部と櫓

## 3-2. 主要動線上の景観ストーリー

### 3-2-1 主要動線の設定

動的・連続的な景観の整備を行うため、主要動線を設定する。

パーソントリップ調査（秋季）（出典：明石公園現況調査（その2）業務委託業務報告書）によると、大手門からの来園者が平日の約4割、休日の約3.5割を占める。退園は平日休日ともに大手門約3割、西出入口（公園北口、陸上競技場南側）約4割、となっている。

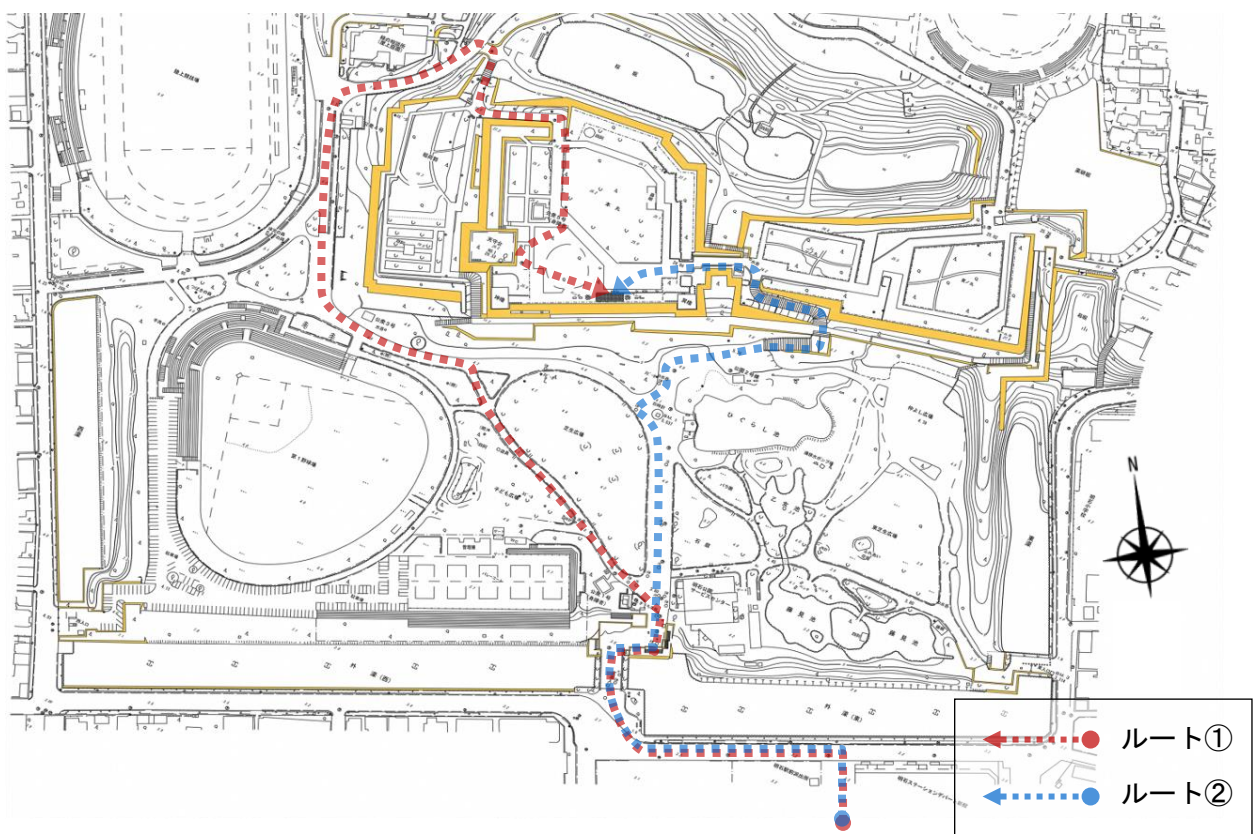
本計画では、明石城を主景とした景観づくりを行うため、みどころ（石垣の隅部、稜線、威容）を見ていただけるよう、明石駅から大手門（正面入口）から本丸へ至る間を、以下のとおり、明石城の遺構が視認できる範囲の主要動線として設定する。

#### ■主要動線

・明石駅から大手門を経て本丸に向かう代表的2つのルート

**ルート①** 明石駅 → 堀 → 大手門（正面入口） → サービスセンター → こども広場 → 稻荷曲輪西側 → 桜堀 → 本丸 へ

**ルート②** 明石駅 → 堀 → 大手門（正面入口） → サービスセンター → 日時計 → 帯曲輪南側階段 → この丸 → 本丸 へ



主要動線の設定

### 3-2-2 主要動線におけるシーケンス景観のストーリー設定

設定した主要動線を歩くことで、以下のような景観を楽しみ、明石城の景観に感動していただけるように、景観づくりを行うこととする。

#### ① 誘う景観（中遠景：JR明石駅プラットフォームからの眺望）

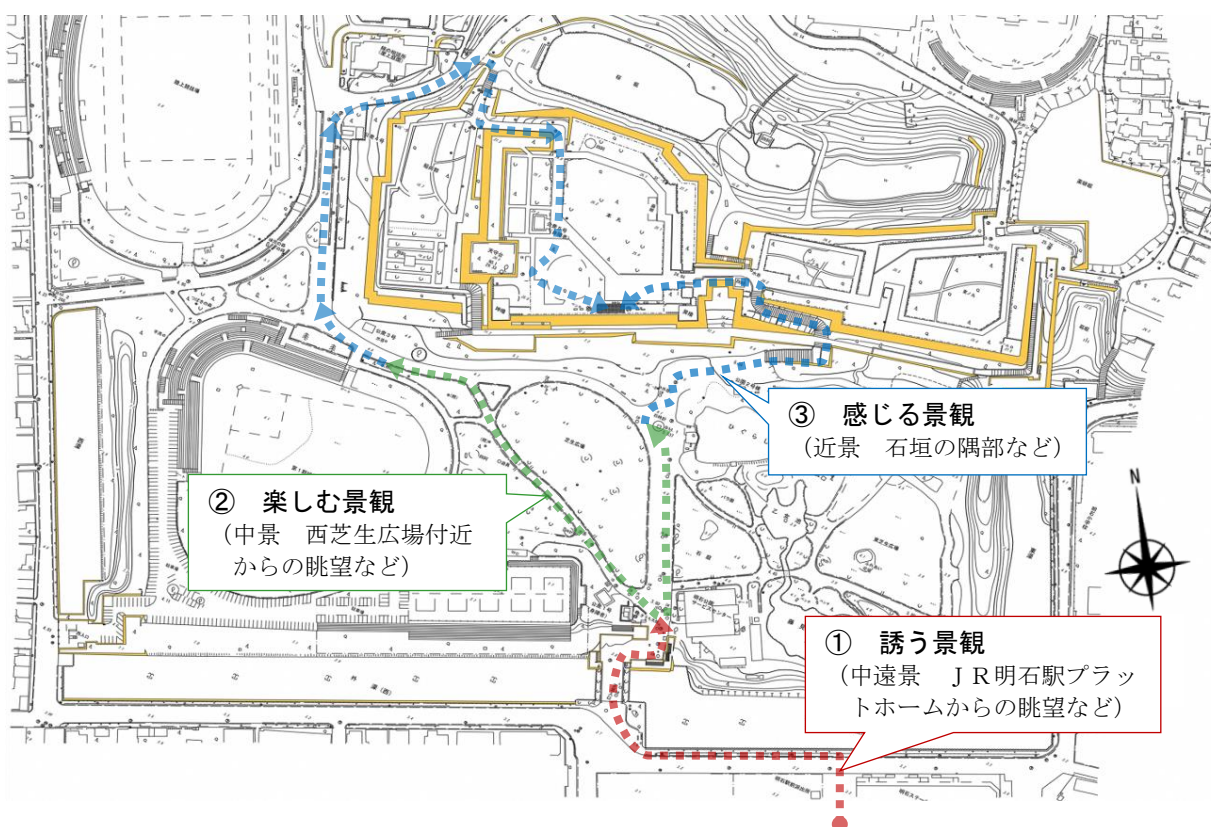
JR明石駅から城の存在を知らしめる櫓と全長380mの石垣からなる統一感のある景観を見せることで、近くで見たいとわくわく感、期待感を膨らませる景観づくりを行う。

#### ② 楽しむ景観（中景：西芝生広場付近からの眺望）

期待を胸に足を進めるが、駅を出た後、明石城の姿は一向に確認できない。正面入り口を通り、園内へと足を踏み入れると再び姿を現す明石城の威容に来園者は驚く。そこから正面園路（もしくは西側園路）を歩いていくと明石城の雄大な石垣、両櫓が輪郭を現し、来園者の驚きは城郭を訪れた楽しみに変わる。

#### ③ 感じる景観（近景：石垣の隅部）

園路をさらに進み、より明石城に近づくと、一度全貌を現した明石城が再び樹木によって見え隠れする。より見やすい場所を探すためさらに近づくと、石垣の高さや、二段になっていることなどに気づく。櫓の下で歩を止め、櫓を見上げると、江戸時代から残る櫓・石垣が、間近に控えており明石城を感じるができる。特に扇の勾配と言われる反りを持つ石垣の隅部は美しくは明石城の白眉と言える景観である。更に石段を登り、本丸に足を進めると櫓が姿を現す。櫓は、中景から見て感じた以上の大きさがある。そこから、城としての多種多様な景観を楽しむことができ、400年の時空を感じる。



# 主要動線における眺望

**動線**

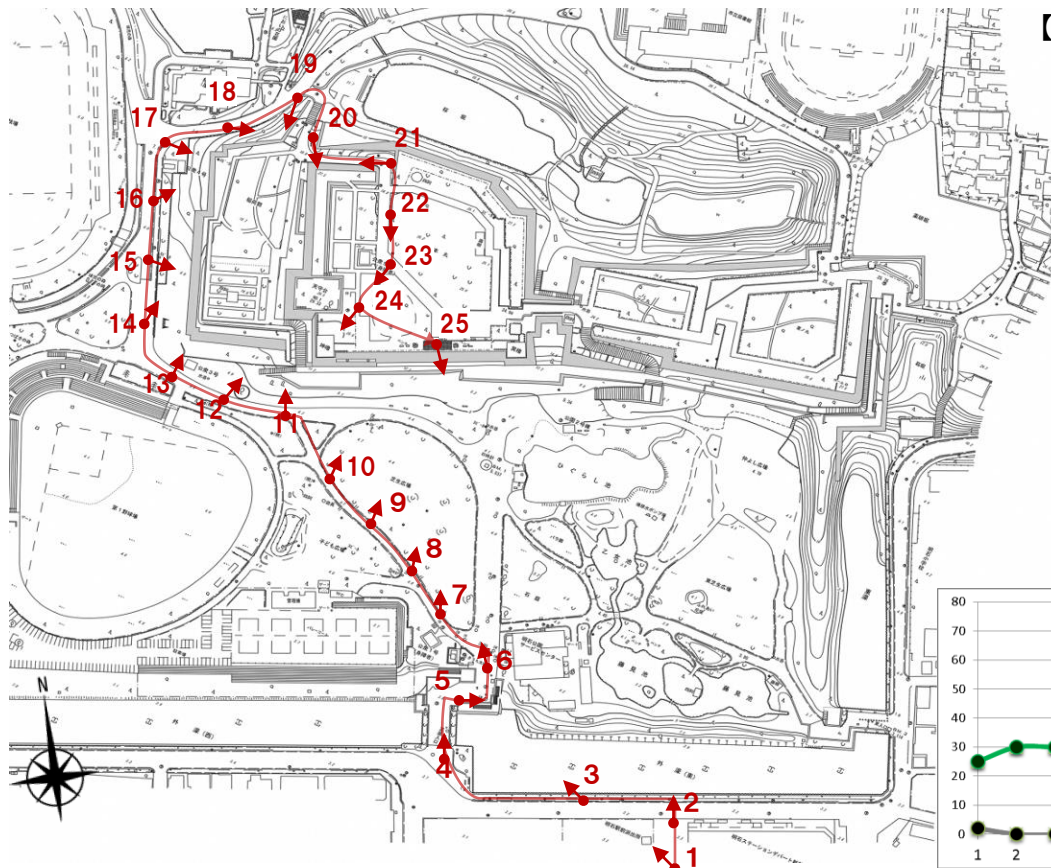
- 明石駅→堀→大手門 (正面入口) → サービスセンター→こども広場→稲荷曲輪西側→桜堀→本丸へ
- 明石駅→堀→大手門 (正面入口) → サービスセンター→日時計→帯曲輪南側階段→二の丸へ
- 東の丸入口→東の丸→二の丸→本丸へ

**眺望ポイントごとの解説:**

- 1** ホームから両櫓および石垣を主景とした遠景である  
・(課題) 石垣の高さが感じられない
- 2** 堀が一望できる  
・園内は視認できない
- 3** 石垣を主景、樹木を添景とした近景である
- 4** 手前のクスノキが障りとなっているが、櫓および石垣が見え隠れし、奥へと足を進めたいくなる
- 5** 両櫓および石垣が一望できるパノラマ景観である  
・(課題) 樹木により石垣が視認しづらい
- 6** (課題) 巽櫓および石垣を主景とした中景であるが、手前の樹木が石垣・櫓への視界を遮っている
- 7** 石垣を主景、桜を添景とした景観である
- 8** 石垣を主景、桜を添景とした景観である
- 9** (課題) 樹木により、石垣が視認できない
- 10** 石垣を主景、桜を添景とした景観である
- 11** 樹木により石垣が視認できない
- 12** (課題) 樹木により石垣が視認できない  
・(課題) トイレが眺望を阻害している
- 13** (課題) 樹木により石垣が視認できない
- 14** 水面に映る石垣の倒景が視認できる
- 15** 樹木により石垣が視認できない
- 16** 明石海峡大橋などを対象とするパノラマ景観が広がる
- 17** 巽櫓が近距離で仰観できる
- 18** 石垣が仰観できる
- 19** 石垣を主景、桜を添景とした景観である
- 20** 明石海峡大橋などを対象とするパノラマ景観が広がる
- 21** 石垣が仰観できる
- 22** 樹木を障りとし、奥に石垣が見える透景である
- 23** パピオス明石

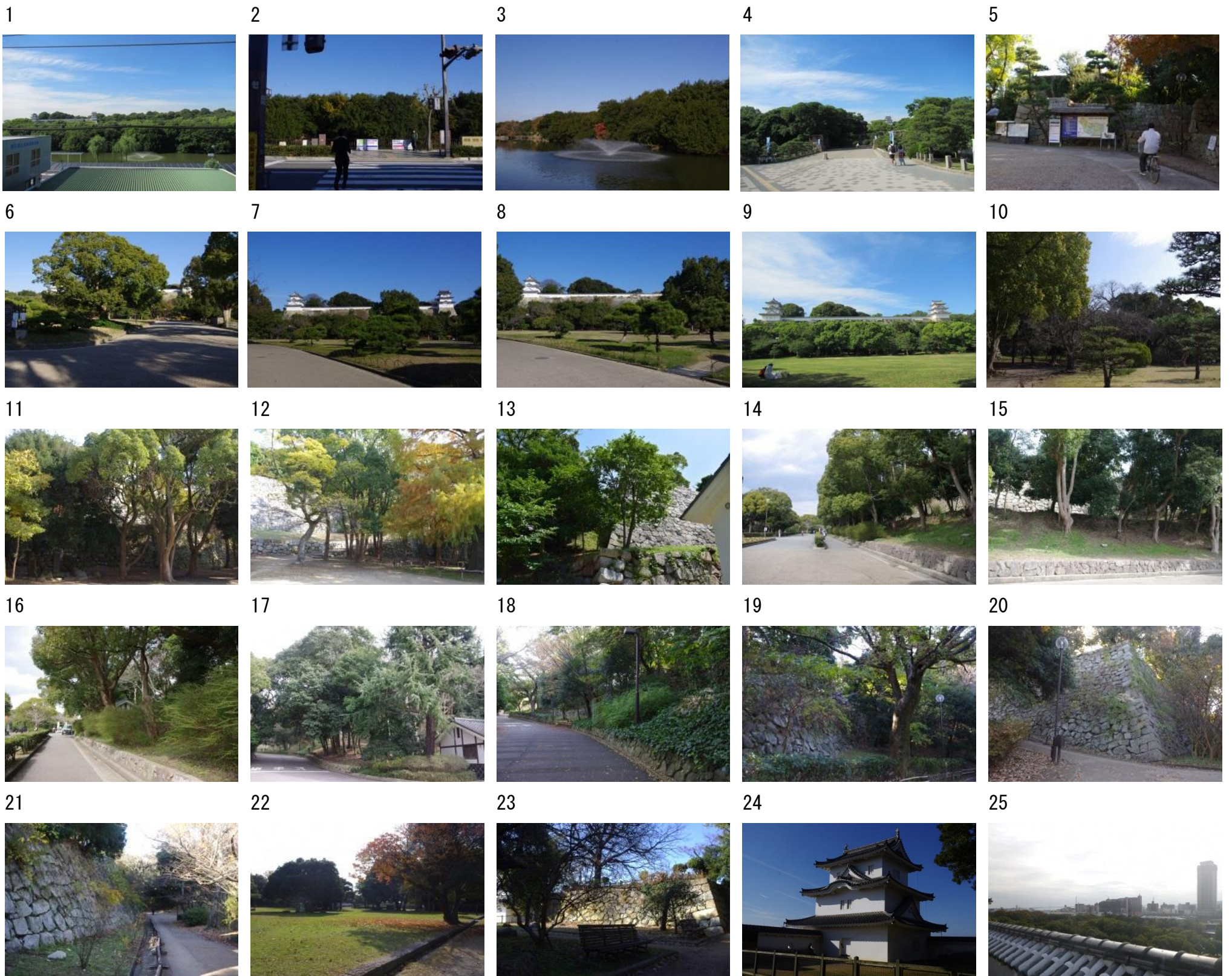
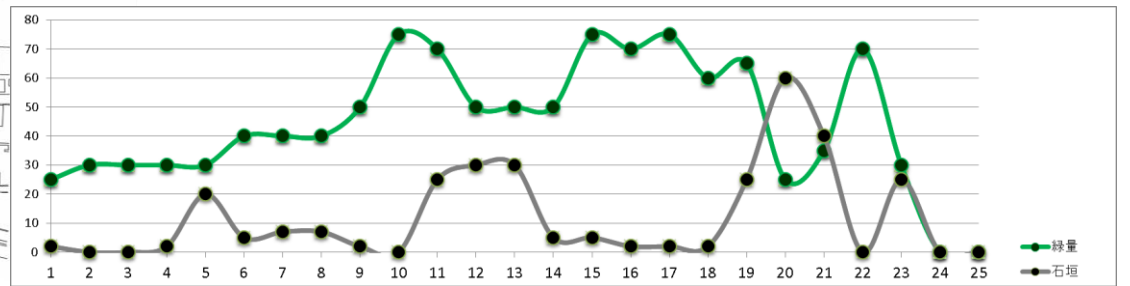
## ■ルート①のシーケンス景観のストーリー

明石駅 → 堀 → 大手門（正面入口） → サービスセンター  
 → こども広場 → 稻荷曲輪西側 → 桜堀 → 本丸 へ



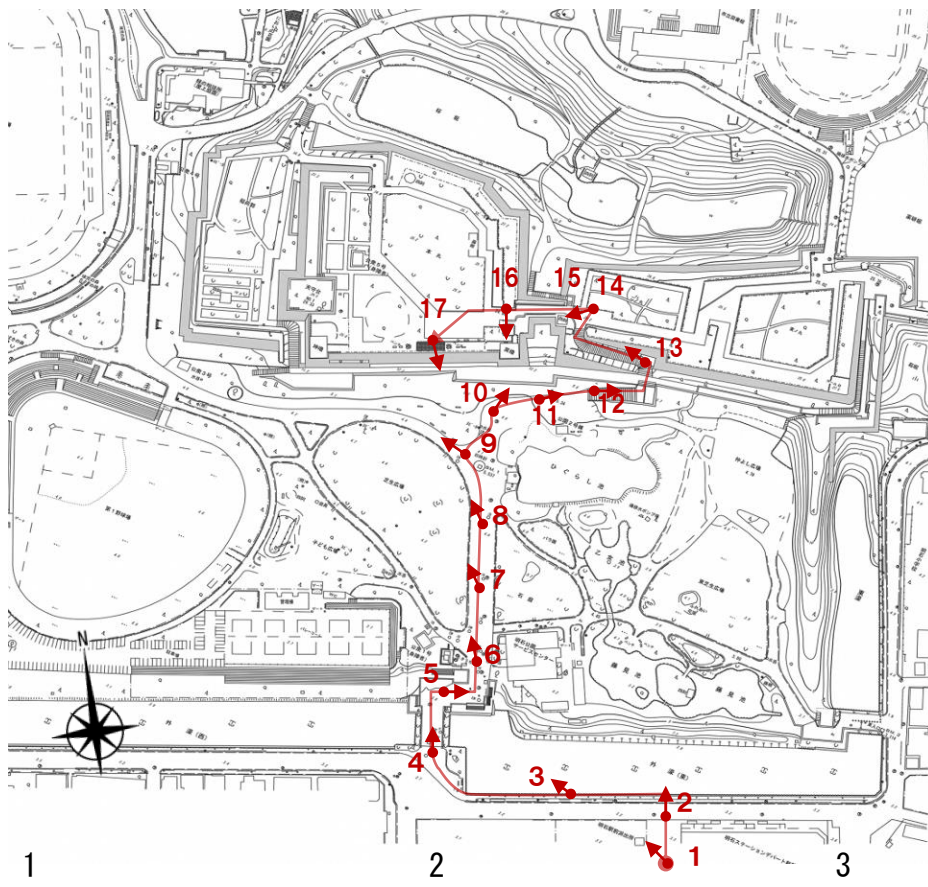
【ストーリー】 所要時間 25分

- ① 誘う景観（中遠景：JR明石駅プラットフォームからの眺望）（写真1-5）  
 駅ホームから明石城の全景を確認させ、来園者の期待を高める。
- ② 楽しむ景観（中景：西芝生広場付近からの眺望）（写真6-9）  
 雄大な石垣・櫓と緑の織りなす景観により来園者を楽しませる。
- ③ 感じる景観（近景：石垣の隅部）（写真10-25）  
 石垣直近や帯曲輪、本丸において石垣の隅部や櫓で城らしさを感じさせる。



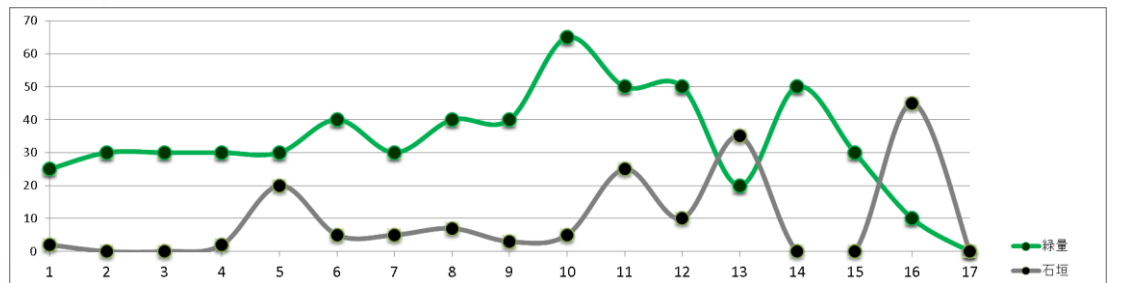
■ルート②のシーケンス景観のストーリー

明石駅 → 堀 → 大手門（正面入口） → サービスセンター → 日時計 → 帯曲輪南側階段 → 二の丸 → 本丸 へ

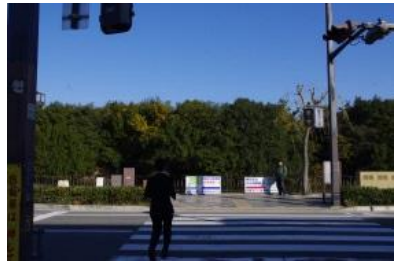


【ストーリー】 所要時間 15分

- ① 誘う景観（中遠景：JR明石駅プラットフォームからの眺望）（写真1-5）  
駅ホームから明石城の全景を確認させ、来園者の期待を高める。
- ② 楽しむ景観（中景：西芝生広場付近からの眺望）（写真6-9）  
雄大な石垣・櫓と緑の織りなす景観により来園者を楽しませる。
- ③ 感じる景観（近景：石垣の隅部）（写真10-17）  
石垣直近や帯曲輪、本丸において石垣の隅部や櫓で城らしさを感じさせる。



1



2



3



4



5



6



7



8



9



10



11



12



13



14



15



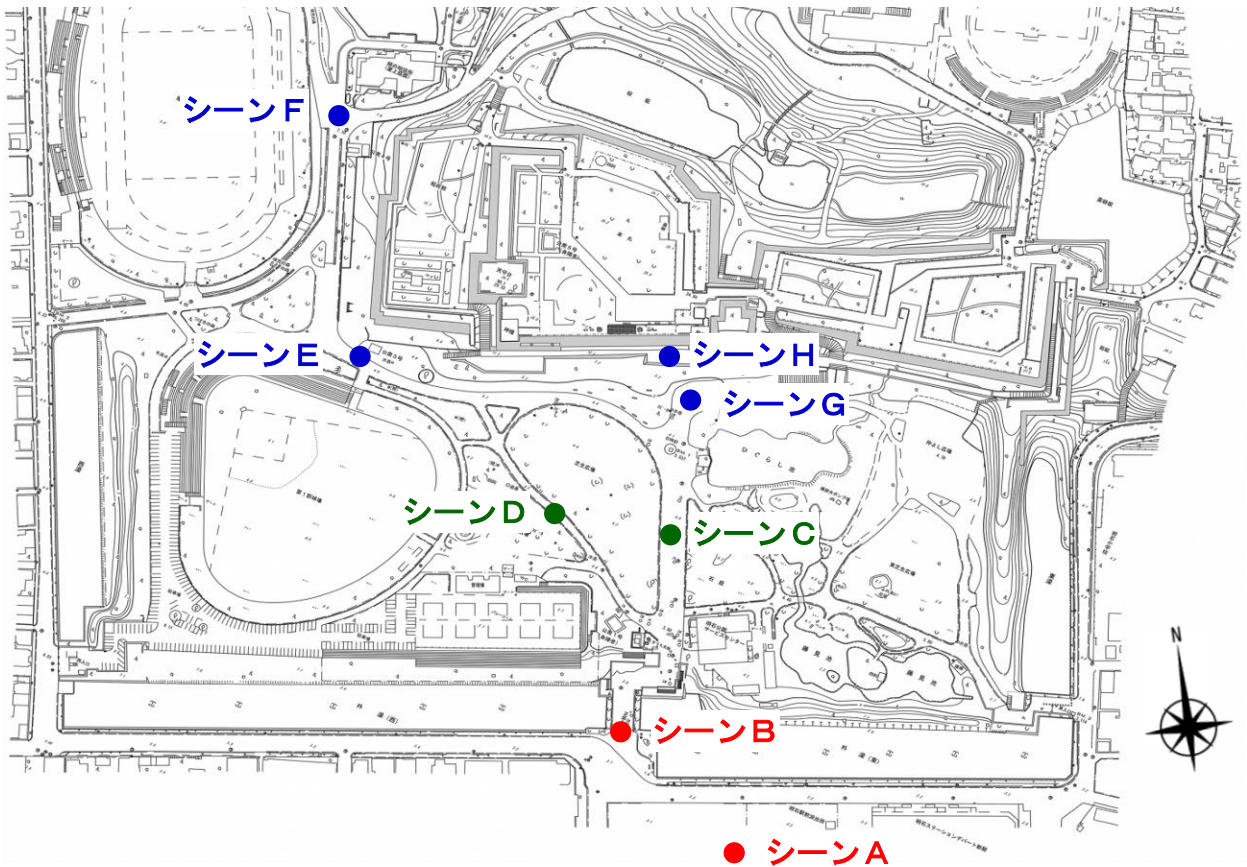
16



17

### 3-3. 視点場の設定と見せ方の設定

主要動線上において、明石城のみどころを観ていただける地点を視点場に設定する。



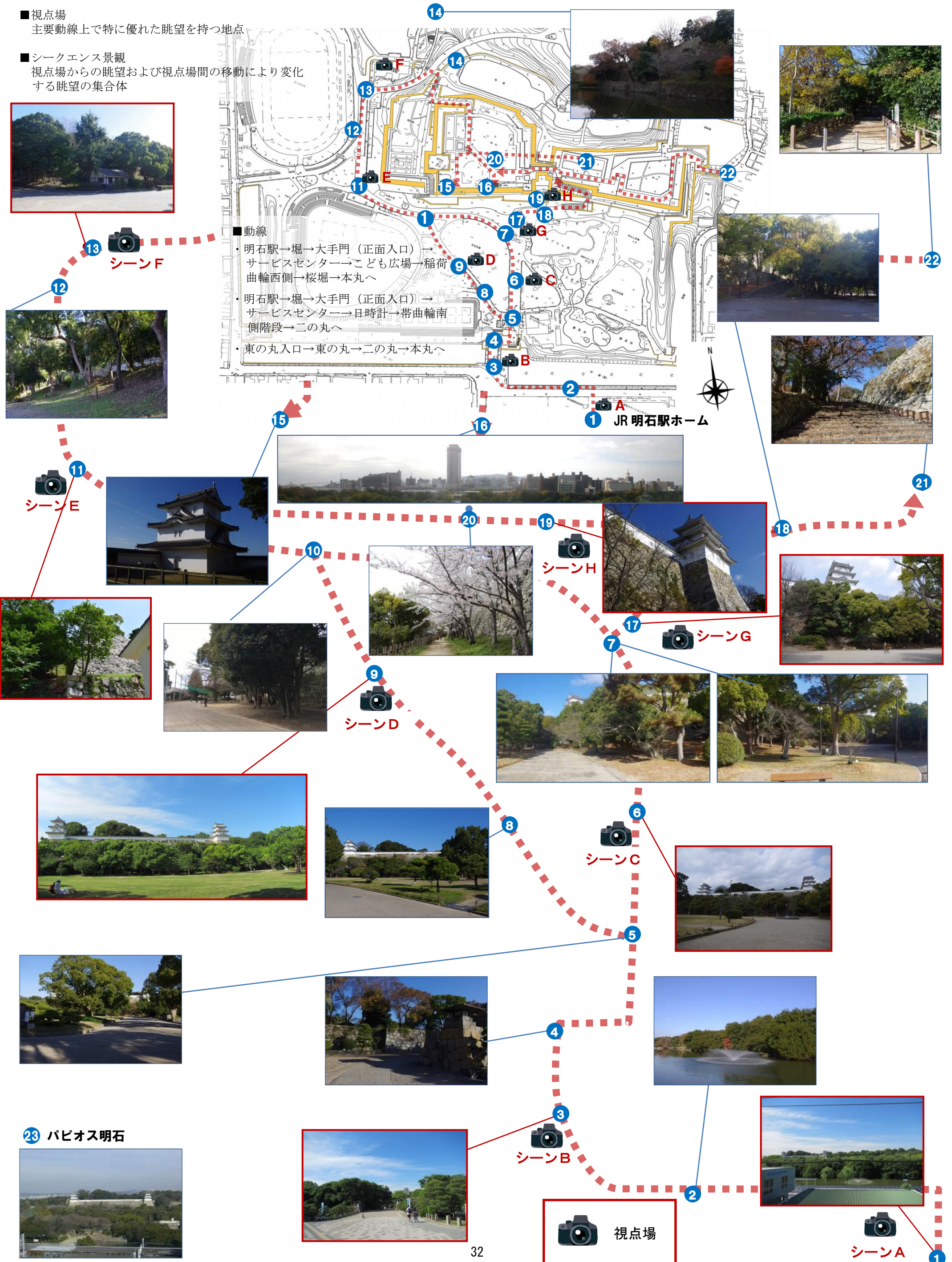
主要動線における視点場

凡 例	
● (Red)	中 (遠) 景
● (Green)	中 景
● (Blue)	近 景

# 主要動線における視点場とシーケンス景観

■ 視点場  
主要動線上で特に優れた眺望を持つ地点

■ シーケンス景観  
視点場からの眺望および視点場間の移動により変化する眺望の集合体





## 1 中（遠）景： 誘う景観

シーンA		視点場 : JR 明石駅ホーム
		視対象 : 石垣および両櫓
		景観分類 : 中遠景 / 水平景
		みどころ : 稜線
		見せ方 : 全長 380mある石垣の稜線が視認できるようにする
		選定理由 : 来園者のみならず、電車利用者も両櫓および石垣を視認できるため、明石城を印象付ける眺望となっている。
シーンB		視点場 : 正面入り口
		視対象 : 大手門跡
		景観分類 : 中景
		みどころ : 隅部
		見せ方 : 枡形の門跡と櫓が視認できるようにする
		選定理由 : 明石城の正面入口である大手門跡が視認できる。

## 2 中 景： 楽しむ景観

シーンC		視点場 : 西芝生広場東側園路(武蔵の庭園門前)
		視対象 : 石垣および両櫓
		景観分類 : 中景
		みどころ : 稜線/威容
		見せ方 : 石垣の稜線が視認できるよう、除伐・剪定を行う
		選定理由 : 両櫓および石垣が一望できる。
シーンD		視点場 : 西芝生広場西側園路
		視対象 : 石垣および両櫓
		景観分類 : 中景 / パノラマ
		みどころ : 稜線/威容
		見せ方 : 石垣の稜線が視認できるよう、除伐・剪定を行う
		選定理由 : 両櫓および石垣が一望できる。この丸・東の丸の石垣も整備次第では、視認できると想定される。

### 3 近景：感じる景観

シーンE		視点場 : 3号トイレ横 (園路) 視対象 : 石垣隅部 景観分類 : 近景 みどころ : 隅部 見せ方 : 石垣隅部が視認できるよう、除伐・剪定を行う 選定理由 : 石垣隅部が視認できる。
シーンF		視点場 : 稲荷曲輪西側園路 視対象 : 石垣隅部 景観分類 : 近景 みどころ : 石垣隅部 見せ方 : 石垣隅部が視認できるよう、除伐・剪定を行う 選定理由 : 石垣隅部が視認できる。
シーンG		視点場 : 日時計北側 視対象 : 石垣および異櫓 景観分類 : 近景 / 仰観景 みどころ : 隅部・威容 見せ方 : 石垣隅部と異櫓が障害なく仰観できるよう、除伐・剪定を行う 選定理由 : 異櫓および石垣が仰観できる。
シーンH		視点場 : 帯曲輪 (異櫓下) 視対象 : 石垣および異櫓 景観分類 : 近景 / 仰観景 みどころ : 隅部・威容 見せ方 : 石垣・櫓と樹木 (サクラ) の景観を創出する (整備不要) 選定理由 : 異櫓および石垣が視認できる。